
光と影（仮）

赤屋根

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

光と影（仮）

【Nコード】

N0340N

【作者名】

赤屋根

【あらすじ】

一万年後の世界が舞台のSFです。

レイスは物心がついた時から地下で育った。しかしそれはじいやとばあやに育てられた幸せな日々であった。

十六歳の誕生日、事はおこった。レイスは身に覚えのない罪で捕らえられ、知らない惑星の監獄へ投獄されてしまう。

必死の思いで脱獄した彼女を待ち受けているものは・・・

プロローグ（人物紹介）（前書き）

人物紹介は随時追加していこうと思います。

小説をあまり書いた事がないのでつたない文章&内容になると思いますがよろしくおねがいます。

プロローグ（人物紹介）

相対性理論から、空間を飛び越えるワープ理論が発見されてから一万年。

人々は住みよい土地を求め宇宙空間を旅した。

一万年という歳月は古き良き故郷を忘れさせ

古代人間が一つの惑星に住んでいたとは誰も思いもしない。

新しい故郷は仲間意識と他者への憎悪を生みだし

世は戦争時代の幕開けへと進みゆく・・・

ー人物紹介ー

レイス・クリスキー

黒い柔らかい髪に、スミレ色の目の少女。
物心が付いたところから地下で育てられた。

脱獄三日目の決意

彼女の五感は、この一年でどんな磨かれた剣よりも鋭く研ぎ澄まされた。

それは彼女が少しでも多くの情報を見、聞き、肌で感じようと努力してきた成果であろう。

なぜ彼女がそうしなければならなかったか、それはあまりにも多くの事柄について彼女が知らなすぎるからだ。

正しく言えば彼女は知る権利があるはずなのに、何者かの意志により情報を遮断されてきた。

例えば、ここはどこなのか。なぜ自分はここにいるのか。

大通りから少し入った路地の石畳に、少女はしゃがみこんでいた。

彼女の名はレイス・クリスキー。

三日前に体にきつく巻き付けた黒い布から細くて白い足首が覗き、顔を隠すように頭にも念入りに巻き付けた布からは長いまつげが覗いている。

少女は不思議な薄いすみれ色の目をしていた。その目が大通りの警察をとらえると、彼女はそっと路地の奥へと進んだ。

路地を抜けて別の大通りにでるとそこは人でごったがえしいた。

市場のようだ。楽しい音楽も聞こえてくる。

しかし軒をつらねる屋台の背後にのぞく、巨大で不吉な建物にレイスの背中にはひやりとした。

・ 囚人たちの城・ 町人はそう呼んでいる。

それは先端が尖り、ふもとへいくにつれ膨らみながら広がる山のよ

うな形をしていた。

それを見る度、思い出しそうになる一年分の記憶を頭から振り払う。
あれの中を思い出すのは夢の中だけで十分だ。

今大事なのは、二度とあれに入れられないこと。

そして、帰るのだ。私の故郷へ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0340n/>

光と影（仮）

2010年10月9日05時54分発行